

立教大学 様

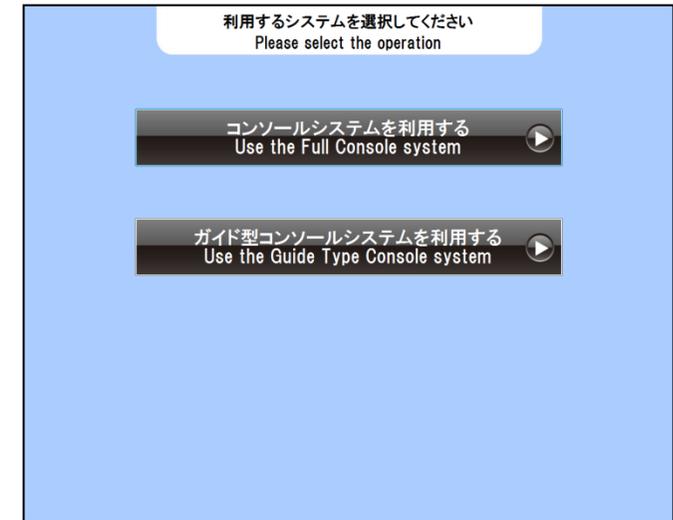
PC@LL

Computer Assisted Language Learning

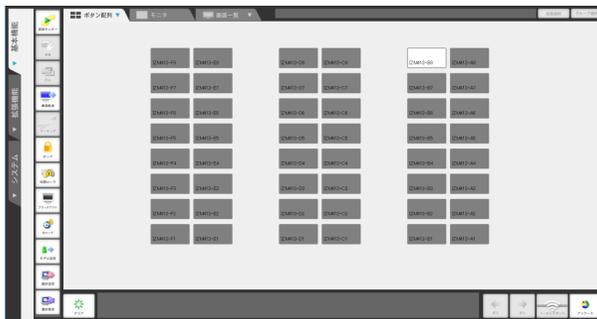
授業支援システム 利用マニュアル

コンソールPCから
任意のシステムを選択します。

以下の2システムからご選択頂ける形となりました。



コンソールシステム⇒P.2～



ボタン操作ワンタッチで操作できることが特徴の
従来型コンソール

ガイド型コンソールシステム⇒P.10～



初めてご利用される先生もわかりやすいガイド
機能付のコンソール

コンソールシステム

授業支援コンソール画面構成

【コマンドバー】
機能を選択します。
機能によって表示を
切替ます。

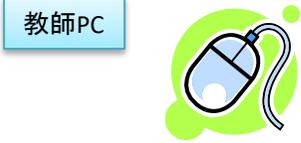
基本	拡張	システム
遠隔モニター	MSG送信	ヘルプ
共有	配布回収	出席
合入	アプリ起動	ツール許可
画面転送	アプリ制御	VOL調整
マーキング	アプリ確認	電源制御
ロック	URL転送	設定
機器ロック	互制御	ALL 一斉合入
ブラックアウト	評価	SYS終了
ログオフ	グループ参加	
モデル送信	グループ設定	
選択送信	グループ確認	
選択受信	アナライズ	

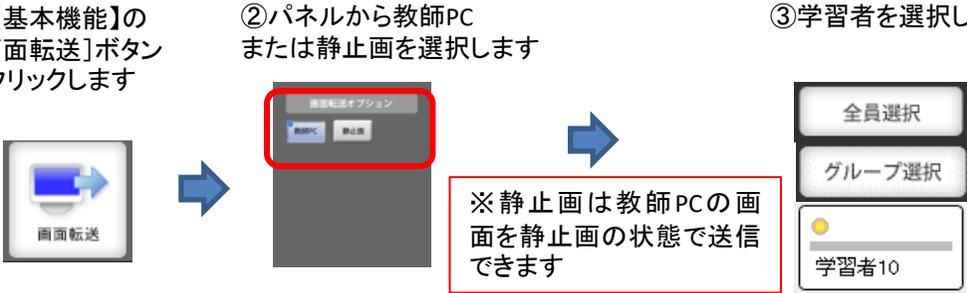
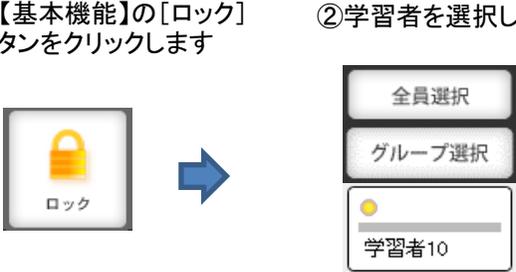
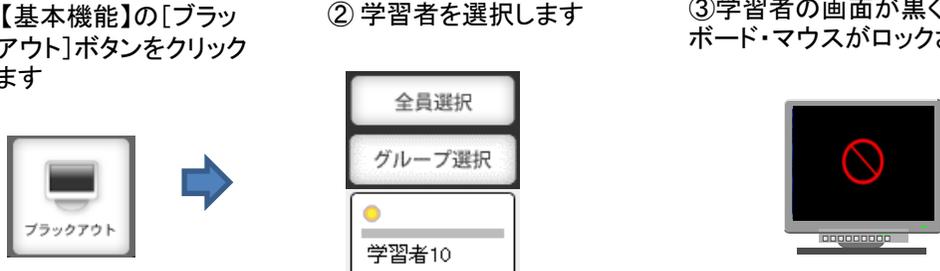
【表示切替タブ】
学習者選択、表示内容の
切替時に使用します

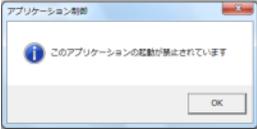
The screenshot shows the main interface of the classroom support console. On the left is a vertical sidebar with three main sections: '基本機能' (Basic Functions), '拡張機能' (Expansion Functions), and 'システム' (System). The main area contains a grid of buttons for selecting students, labeled from IZM413-F8 to IZM413-A1. A red box highlights this grid, and a blue box highlights the sidebar. A purple box at the bottom highlights the 'クリア' (Clear) button. A red box on the right contains text explaining the student selection area, and a purple box at the bottom right contains text explaining the stack area.

【学習者選択領域】
各機能を実行する際、
対象となる学生を選
択します。
全学生を一斉に選
択するときは全員選
択、グループで指定
するときはグループ選
択を使用します。

【スタックエリア】
現在実行されている
機能のボタンが表示
されます。
操作を終了するとき
使用します。

機能	操作	終了方法
<p>学習者の画面を順番に見る</p>	<p>①【基本機能】の[巡回モニター]ボタンをクリックします</p>  <p>②学習者を選択します</p>  <p>③モニタに学習者の画面が表示されます。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※巡回を一時止める場合は再度巡回モニターボタンをクリックします</p> </div>	<p>スタックエリアの[クリア]ボタン または [巡回モニター]ボタン</p> 
<p>学習者を一覧表示する</p>	<p>①【表示切替】の[画面一覧]タブをクリックします</p>  <p>② 一覧が表示されます</p>  <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※一覧の学習者画面をダブルクリックすると学習者画面が表示されます</p> </div>	<p>[ボタン配列]タブをクリック</p> 
<p>学習者を教師から操作する</p>	<p>①任意の学習者をモニタし、【基本機能】の[共有]または[介入]ボタンをクリックします</p>  <p>② 教師PCのマウスで学習者のキーボード・マウスを操作します</p> 	<p>教師PCのキーボードでCTRLキーとALTキーを同時に押す</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> CTRL + ALT </div>

機能	操作	終了方法
<p>学習者の画面に教師PC画面を送信する</p>	<p>①【基本機能】の[画面転送]ボタンをクリックします</p> <p>②パネルから教師PCまたは静止画を選択します</p> <p>③学習者を選択します</p> <p>※静止画は教師PCの画面を静止画の状態で送信できます</p> 	<p>スタックエリアの[クリア]ボタン または [画面転送]ボタン</p> 
<p>学習者PCのキーボード・マウスを使用不可にする</p>	<p>①【基本機能】の[ロック]ボタンをクリックします</p> <p>②学習者を選択します</p> <p>③表示されていたまま、学習者のキーボード・マウスがロックされます</p> 	<p>スタックエリアの[クリア]ボタン または [ロック]ボタン</p> 
<p>学習者PCをブラック画面にし、キーボード・マウスを使用不可にする</p>	<p>①【基本機能】の[ブラックアウト]ボタンをクリックします</p> <p>② 学習者を選択します</p> <p>③学習者の画面が黒くなりキーボード・マウスがロックされます</p> 	<p>スタックエリアの[クリア]ボタン または [ブラックアウト]ボタン</p> 

機能	操作	終了方法
<p>学習者PCのInternetExplorerの起動を禁止にする</p>	<p>①【基本機能】の[IEロック]ボタンをクリックします</p>  <p>② 学習者PCでIEが起動できなくなります</p>  <p>※[クリア]では解除になりません</p>	<p>スタックエリアの[IEロック]ボタン</p> 
<p>学習者の画面を他の学習者に送信する</p>	<p>① [モデル送信]ボタンをクリックします</p>  <p>②送信元になる任意の学習者ボタンを選択します</p>  <p>③選んだ学習者画面が全員に送信されます</p>	<p>スタックエリアの[クリア]ボタン または [モデル送信]ボタン</p> 
<p>アンケートをとる</p>	<p>① [アンケート]ボタンをクリックします</p>  <p>②表示されたアンケート画面に問題と選択肢を入力し、開始ボタンをクリックします</p>  <p>③学習者が回答後、締切ボタンをクリックします</p>	

機能	操作					
<p>学習者にファイルを配布する</p> 	<p>①【拡張機能】の「配布回収」ボタンをクリックし、学習者を選択します</p>	<p>②「配布・回収」ウインドウが表示されます</p>	<p>③【ファイル参照】ボタンをクリックして配布したいファイルを選びます</p>	<p>④全配布ボタンをクリックします</p>	<p>⑤【終了】ボタンをクリックします</p> <div data-bbox="1564 442 1937 749" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>※初期値では学習者のデスクトップに配布されます</p> <p>※ 配布したい学習者だけチェックを付け[個別配布]することもできます</p> <p>※オプションの「配布後の実行」にチェックを付ければ配布と同時に開くことができます</p> </div>	
<p>学習者からファイルを回収する</p> 	<p>①【拡張機能】の「配布回収」ボタンをクリックし、学習者を選択します</p>	<p>②「配布・回収」ウインドウが表示されます</p>	<p>③「回収」タブをクリックします</p>	<p>④回収したいファイルを指定します</p>	<p>⑤全回収ボタンをクリックします</p> <p>⑥【終了】ボタンをクリックします</p> <div data-bbox="1564 1092 1937 1278" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>※初期値では教師PCのデスクトップに回収フォルダ内に回収されます</p> <p>※出席を取っていればファイル名に名前が入ります</p> </div>	

機能	操作		終了方法
<p>学習者PCにメッセージを送る</p>	<p>①【拡張機能】の[MSG送信]ボタンをクリックします</p> 	<p>② [入力モードへ]ボタンをクリックします</p>  <p>③送信したいメッセージを入力します</p>  <p>④学習者を選択します</p>  <p>※学習者画面上にメッセージが表示され、30秒で自動的に消えます</p>	
<p>学習者をグループに分ける</p>	<p>①【拡張機能】の[グループ設定]ボタンをクリックします</p> 	<p>② グループ番号を選択して登録したい学習者をクリックします</p>  <p>③設定終了ボタンをクリックします</p>  <p>※[グループ確認]ボタンをクリックするとグループの確認ができます</p>	
<p>グループごとに共同作業をする</p>	<p>①【拡張機能】の[グループ参照]ボタンをクリックします</p> 	<p>②学習者PCの学習者パネルの[リーダー]ボタンをクリックします</p>  <p>③グループになっているPCにリーダーの画面が転送され、マウス・キーボードが共有になります</p> 	<p>スタックエリアの[クリア]ボタン または [グループ参照]ボタン</p> 

機能	操作		
<p>出席履歴を確認する</p>	<p>①【システム】の[出席]ボタンをクリックします</p> 	<p>②[参照]ボタンをクリックします</p> 	<p>③教師PCで日付と時間を指定して[表示/更新]ボタンをクリックします</p> <p>教師PC</p> 
<p>学習者PCの電源ON・OFFを操作する</p>	<p>①【システム】の[電源制御]ボタンをクリックします</p> 	<p>②学習者PCに行いたい操作ボタンをクリックします</p> 	<p>③学習者を選択します</p> 
<p>コンソールを終了する</p>	<p>①【システム】の[SYS終了]ボタンをクリックします</p> 	<p>②確認メッセージで[はい]ボタンをクリックします</p> 	

ガイド型コンソールシステム

コンソール画面構成

The screenshot shows a control panel for a classroom system. At the top, there are sections for AV equipment control (labeled 1), student seat buttons (labeled 3), and a right-hand menu (labeled 2). The main area contains a grid of student buttons labeled Student1 through Student59. At the bottom, there are status bars for '操作案内' (labeled 4), '実行したい機能を選んでください' (labeled 5), '学習者情報表示' (labeled 6), 'コールレスポンス' (labeled 7), and '実行中の機能を全て解除する' (labeled 8).

- 1 AV機器操作エリア
- 2 授業支援エリア
- 3 学習者座席ボタンエリア
- 4 終了・設定エリア
- 5 操作案内メッセージ表示エリア
- 6 学習者情報表示ボタン
- 7 コールレスポンス
- 8 実行機能解除ボタン

【コンソール全体図】



1 AV機器操作エリア



学習者PCへ教員PCの画像を静止画あるいはリアルタイム画像をPCへ送信します



プレビューモニターに表示されている画像にマーキングを開始します

2 授業支援機能エリア

※詳細は次ページの【授業支援機能エリア】を参照して下さい。

3 学習者座席エリア



【モニタリング】や【モデル送信】【ブラックアウト】等の任意の学習者を指定する場合、座席ボタンをタッチします

4 終了・設定エリア



PC@LLコンソールシステムを終了します



【一般設定】(巡回間隔時間の設定等)【運用切替】(英語モード等) の設定変更ができます

5 出席・講義授業名表示エリア

出席数(有効数): 0(0)

【出席数表示】【講義授業名表示】エリアです

6 学習者情報表示ボタン

学習者情報表示

【学習者PC】の画面を一覧で表示します

7 コールレスポンスボタン

コールレスポンス

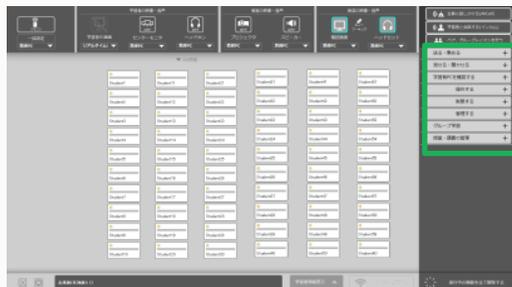
【コールボタン】を押した学習者とヘッドホンを通じて会話をします

8 実行機能解除ボタン

実行中の機能を全て解除する

実行している機能を全て解除します

【コンソール全体図】



【授業支援エリア】 【エリア拡大図】

- 1 送る・集める +
- 2 見せる・聞かせる +
- 3 学習者PCを確認する +
- 4 操作する +
- 5 制限する +
- 6 管理する +
- 7 グループ学習 +
- 8 授業・講義の管理 +

2 授業支援機能エリア

授業支援機能操作エリア		授業支援機能操作エリア	
1 送る・集める +	<ul style="list-style-type: none"> 教師PCの任意のファイルを配布、回収する 教師PCからメッセージを送信する アンケートを起動する 	5 制限する +	<ul style="list-style-type: none"> 学習者のモニタをブラックアウトする 学習者のキーボード、マウスをロックする 学習者全員のIEの起動を禁止する 特定のアプリの起動を禁止する
2 見せる・聞かせる +	<ul style="list-style-type: none"> 学習者にWebサイトを見せる 教師PC画面を見せる 	6 管理する +	<ul style="list-style-type: none"> 学習者PCの電源制御を行う
3 学習者PCを確認する +	<ul style="list-style-type: none"> 学習者PC画面と音声を確認する モデルを全員に送信する 学習者のモニタを巡回する 学習者全員の起動中のアプリを確認する 学習者の評価を行う 	7 グループ学習 +	<ul style="list-style-type: none"> グループリーダーの画面を見せる、共有する 処理対象グループ設定
4 操作する +	<ul style="list-style-type: none"> キーボード、マウスを共有する キーボード、マウスに介入する 学習者全員に介入を行う 学習者PCのアプリを起動する 	8 授業・講義の管理 +	<ul style="list-style-type: none"> 出席を受け付ける 学習者からの呼出を許可する 出席表を表示する 出席情報をクリアする

PC@LL授業支援システムの基本的な使い方 基本的な操作方法について①

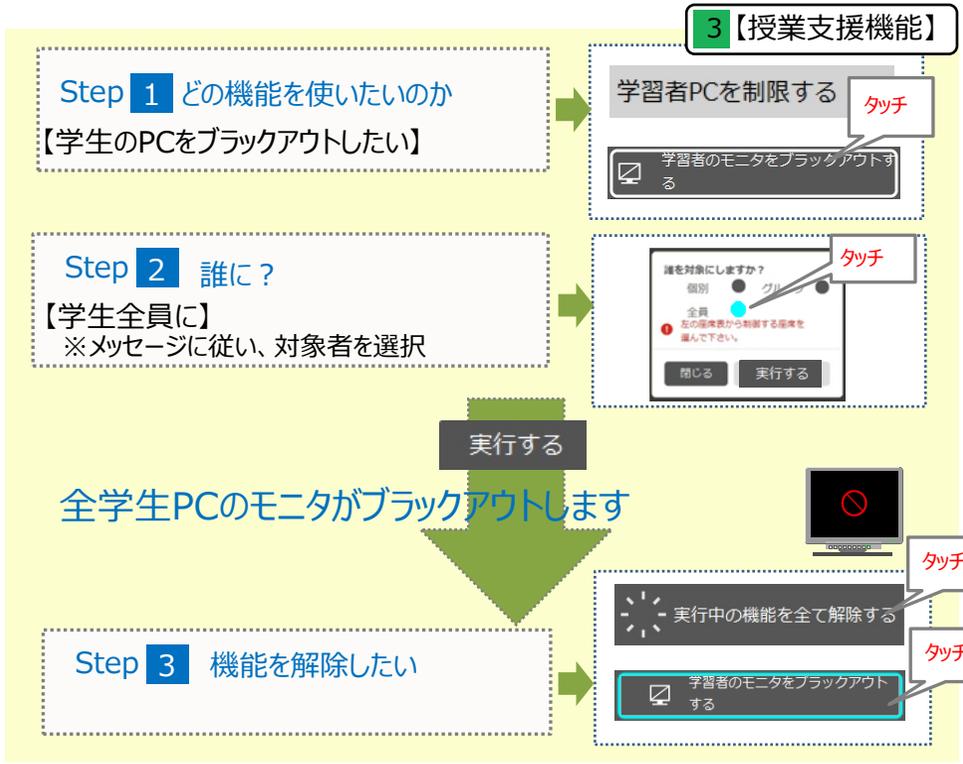
■ PC@LL授業支援システム コンソールシステムは3ステップで簡単操作できます

Step 1
『何をしたいか（機能）』

Step 2
メッセージに従って操作
(ナビウインドウから対象等を選択)

Step 3
実行機能解除ボタンで**クリア**する
もしくは、
実行中の機能ボタンを押して解除する

■ 例えば.....
学生全員のPCをブラックアウトしたい



PC@LLコンソール

Step1. 何を?
【学習者PCを制限する】
↓
【学習者のモニタをブラックアウトする】

Step2 誰に?
【全員】をチェック

3【授業支援機能】

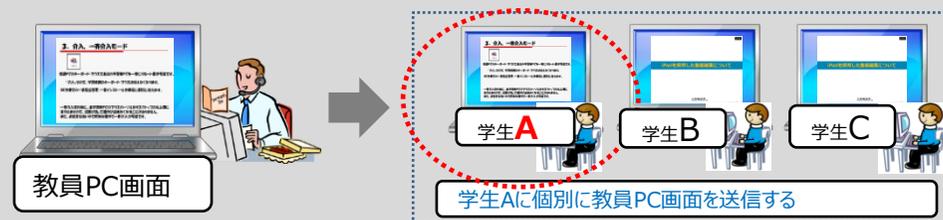
Step3. 実行中の機能を解除する

PC@LL授業支援システムの基本的な使い方 基本的な操作方法について②

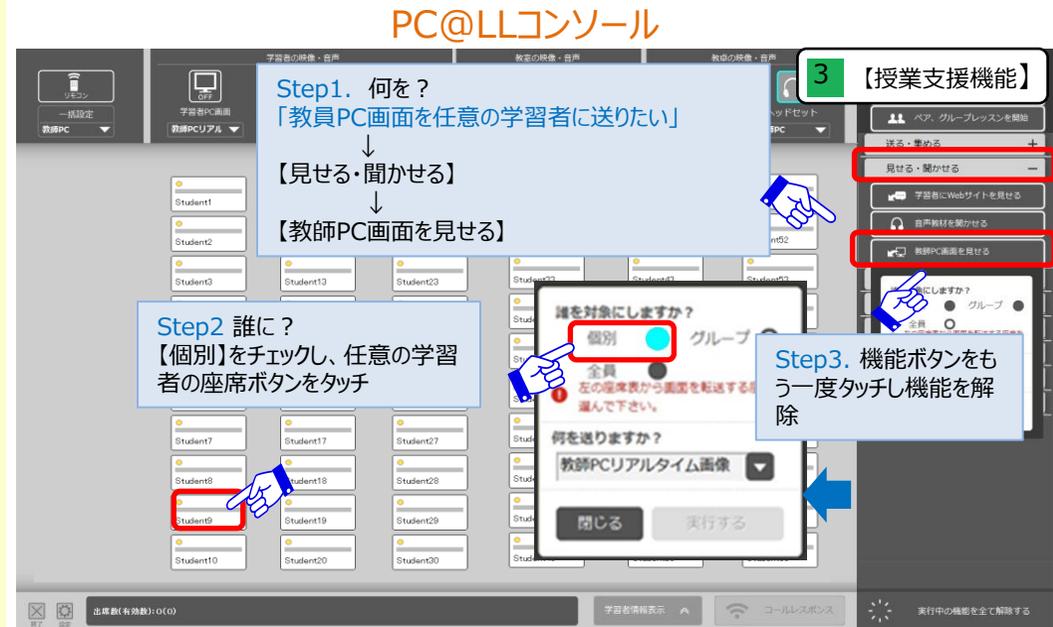
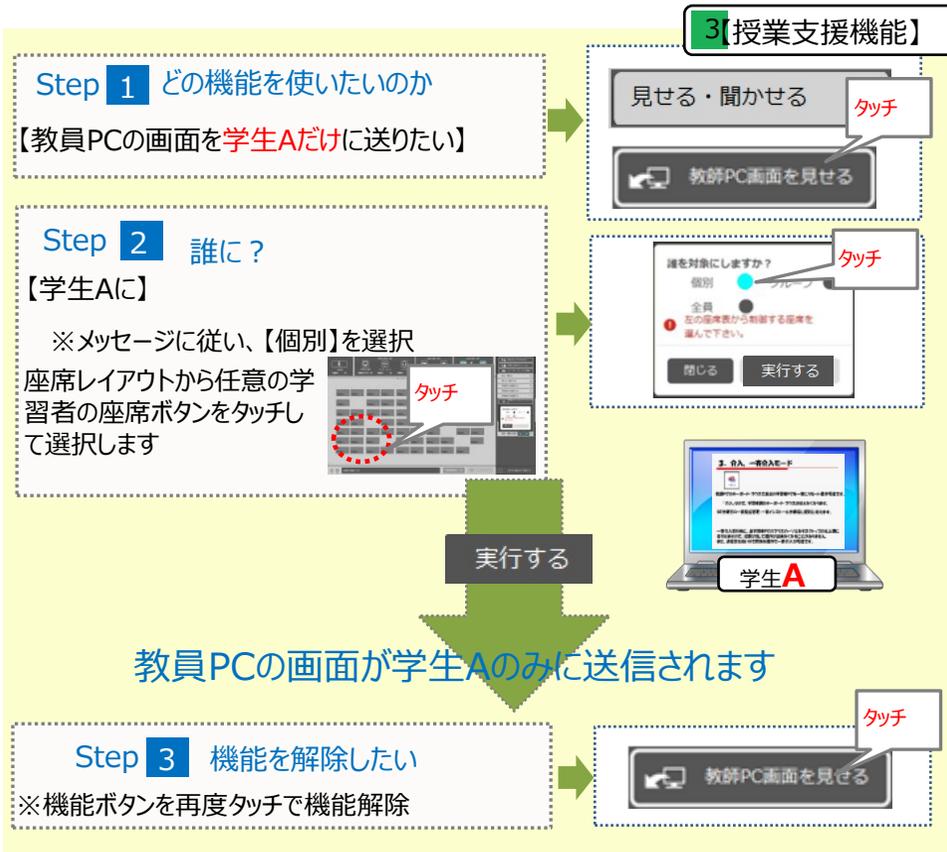
■【個別】に教材等を送ることができます。

■ 例えば.....

教員PCの画面を任意の生徒に個別に送りたい



※【個別】に送る機能は 3 【授業支援機能】から操作し【個別】をチェックしないと個別への操作はできません。



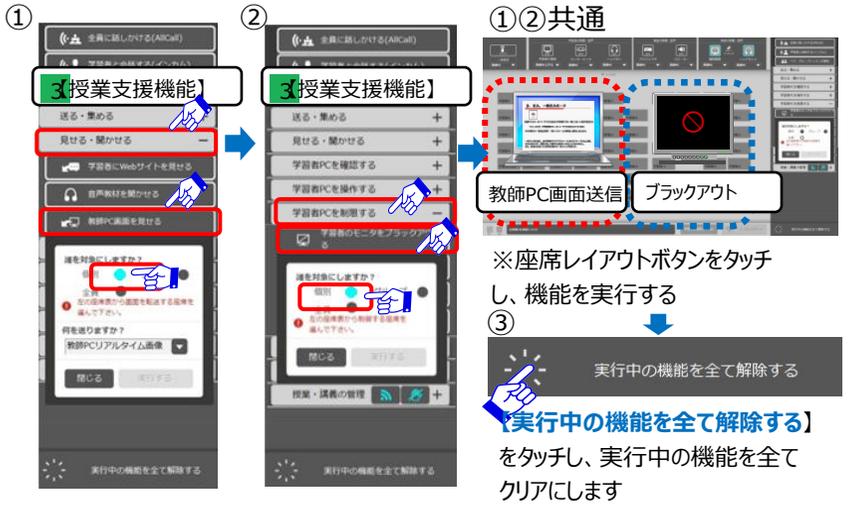
※【実行中の機能を全て解除する】ボタンで機能をクリアすることもできますが、全ての機能をクリアしてしまうので注意してください。

■ PC@LL授業支援システム コンソールの実行中機能をクリアする方法は2通りあります。

① 全ての機能をクリアする…【実行中の機能を全て解除する】をタッチし、機能をオールクリアする

■ 例えば… 『学習者半分に教員PC画面を送信し、残り半分の学習者PC画面をブラックアウトする』

- ① ステップに従い、コンソール操作を開始する。
3 授業支援機能より **見せる・聞かせる** **教師PC画面を見せる** (メッセージ画面の) **個別** を選択→ **座席レイアウトボタン** をタッチし 半分の学習者に教員PC画面を送る。
- ② もう一度 **3 授業支援機能**より **学習者PCを制限する** **学習者のモニターをブラックアウトする** → (メッセージ画面の) **個別** を選択→ **座席レイアウトボタン** をタッチし残り半分の学習者PC画面をブラックアウトする。
- ③ 画面右下の **実行中の機能を全て解除する** をタッチし、【教師PC画面】の送信も【学習者画面のブラックアウト】も全て解除します。

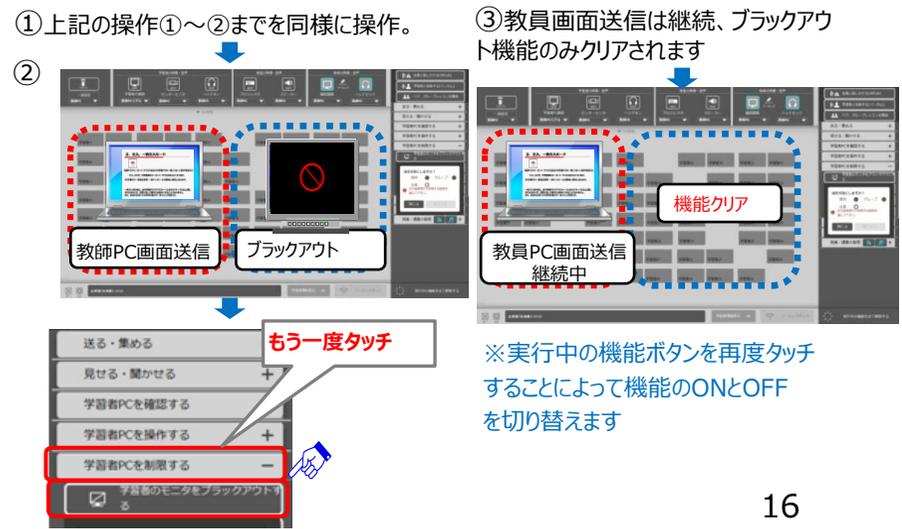


①②共通
 ※座席レイアウトボタンをタッチし、機能を実行する
 ③
【実行中の機能を全て解除する】をタッチし、実行中の機能を全てクリアにします

② 解除したい機能のみクリアする…実行している機能ボタンを再度タッチしてその機能のみクリアする

■ 例えば… 『学習者半分に教員PC画面を送信、残りの学習者PC画面をブラックアウトし、**ブラックアウト機能のみ解除**する』

- ① 上記の操作に従って①～②までの操作を行う。
- ② 学習者の半分に教員PC画面が送信、残り半分がブラックアウトの状態から、**3 授業支援機能**の **学習者PCを制限する** **学習者のモニターをブラックアウトする** ボタンを**もう一度** タッチします。
- ③ **学習者のモニターをブラックアウトする** 機能のみ解除され、コンソール上では半分の学習者PCに教員PC画面が送信されている状態になります。



③教員画面送信は継続、ブラックアウト機能のみクリアされます
 ※実行中の機能ボタンを再度タッチすることによって機能のON/OFFを切り替えます

学習者全員のPC画面に【教師PC画面をリアルタイムで表示】あるいは【教師PC静止画像】を送る



①【AV機器操作エリア】内の【学習者の映像・音声】の中から▼ボタンをタッチし、プルダウンメニューを表示させます。

②プルダウンメニューから【教師PCリアルタイム画像】を選択します。

③【学習者PC画面】をタッチします。(学習者PC画面ON状態)

④全学習者PC画面に教師PC画面がリアルタイムに表示されます。



Point!【教師PCリアルタイム画像】

教師PCで操作している様子をそのままリアルタイムで学習者に送信します。



Point!【教師PC静止画像】

教師PCで操作し、プルダウンメニューで【教師PC静止画像】を選択した瞬間に(教師PCを)キャプチャした静止画像です。キャプチャされた画像は残りません。次にこの操作を行うとその瞬間のキャプチャ画像が変わります。



Point!【教師PCリアルタイム画像】や【教師PC静止画像】を学習者個別に送信する場合は?

- ①【授業支援機能】→【見る・聞かせる】→【教師PC画面を見せる】→(メニューから)【個別】を選択します。
- ②プルダウンメニューから【教師PCリアルタイム画像】あるいは【教師PC静止画像】を選択します。
- ③座席レイアウトボタンから教師PC画像を送りたい学習者ボタンをタッチします。教員PC画像が任意の学習者に送信されます。



機能

学習者のPC画面を確認する

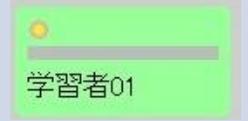
操作

①画面を確認したい学習者の座席ボタンを押します。モニタリングを開始します。次の学習者を指定する場合は次の対象者を押します。



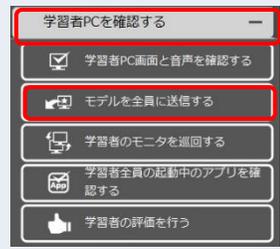
終了方法

モニタリングされている状態の学習者ボタンを押すか、【実行中の機能を全て解除する】ボタンを押す。



学習者のPC画面を他の学習者に送信する

- ①【学習者PCを確認する】を押し、【モデルを全員に送信する】を選択します。
- ②ナビウィンドウに従い、モデル対象者を座席表示エリアから選択します。
- ③モデル対象者は座席ボタンが赤くなり、その他の学習者ボタンは水色になります。モデル学習者のPC画面が他の学習者全員に送信されます。
- ④次のモデル対象者の座席ボタンを押すとモデル対象が変わります。



【モデルを全員に送信する】ボタンを押すか、【実行中の機能を全て解除する】ボタンを押す。



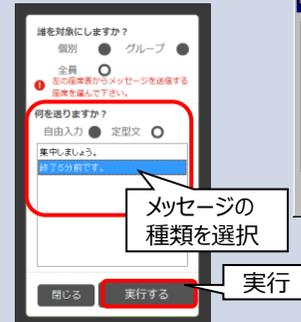
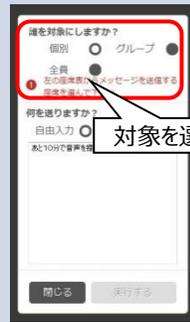
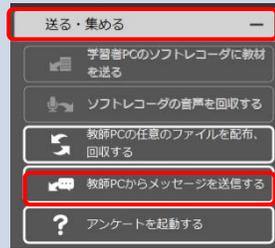
機能

操作

終了方法

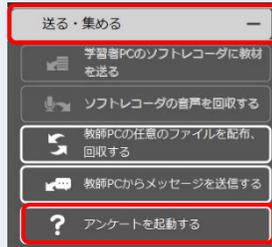
学習者へメッセージを送る

- ①【送る・集める】を押し、【教師PCからメッセージを送信する】を選択します。
- ②ナビウィンドウに従い、対象者を選択します。
- ③【何を送りますか？】から【定型文】あるいは【自由入力】のどちらかを選択し、【実行】ボタンを押します。
- ④メッセージの種類を学習者PC画面に下記のようなメッセージウィンドウが表示されます。



学習者からアンケートをとる

- ①【送る・集める】を押し、【アンケートを起動する】を選択します。
- ②ボタンを押すと教師用アンケート画面の表示・非表示が切り替わります。教師PC上に下図のような教師用アンケート画面が表示されます。
- ③教師用アンケート画面に問題と選択肢を入力し、【開始】ボタンを押します。学習者が回答後、【締切】ボタンを押します。



教師用アンケート画面右上の✕ボタンあるいは【アンケートを起動する】ボタンを押します。



【アンケート】の取り方について

- ①アンケートタイトルを入力する
- ②<1~5>の選択肢番号の横に選択肢を入力する。
- ③【開始】をクリックする
- ④学習者PC上にアンケート回答画面が表示されます
- ⑤学習者は番号をクリックしアンケートに回答する
- ⑥教師PC上にアンケート結果がリアルタイムで表示される
- ⑦【締切】ボタンでアンケートを閉め切ります。
- ⑧【公開】ボタンで学習者にアンケート果を公開する。



機能

学習者へ教材ファイルを配布する



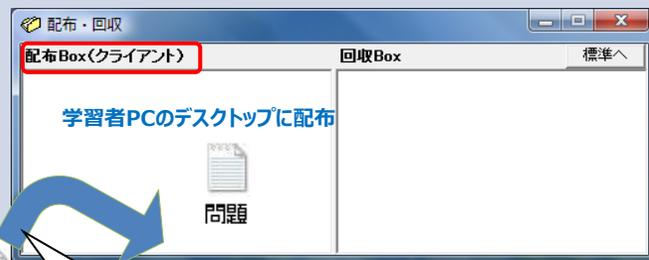
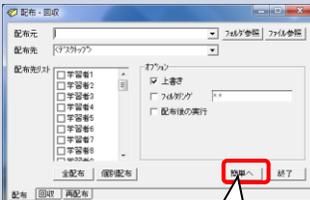
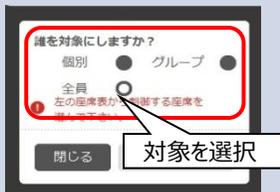
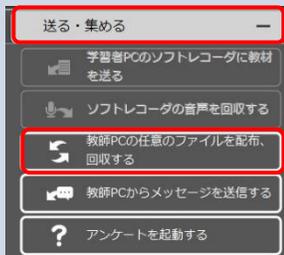
操作

①【送る・集める】を押し、【教師PCに任意のファイルを配布・回収する】を選択します。

②ナビウインドウに従い、対象者を選択します。

③教師PC上に【配布・回収ウインドウ】が表示されます。【簡単へ】ボタンをクリックします。デスクトップに【配布・回収BOX】が表示されます。

④【配布BOX】に配布したい教材ファイルをドラッグ&ドロップします。ドラッグ&ドロップされたファイルが学習者のデスクトップに配布されます。



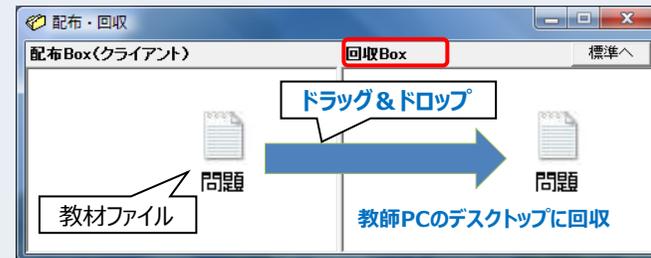
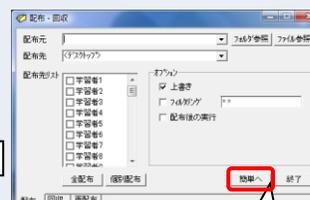
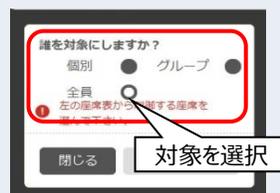
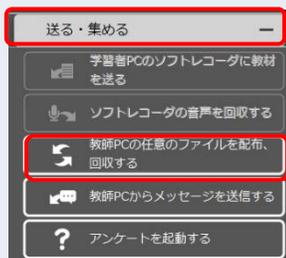
配布した教材ファイルを学習者から回収する

①【送る・集める】を押し、【教師PCに任意のファイルを配布・回収する】を選択します。

②ナビウインドウに従い、対象者を選択します。

③教師PC上に【配布・回収ウインドウ】が表示されます。【簡単へ】ボタンをクリックします。デスクトップに【配布・回収BOX】が表示されます。

④【回収BOX】に回収したい教材ファイルをドラッグ&ドロップします。ドラッグ&ドロップされたファイルが教師PCのデスクトップに自動作成された【回収フォルダ】に回収されます。



※この時、学習者側にある回収対象ファイルは 自動で削除されます。

機能

操作

終了方法

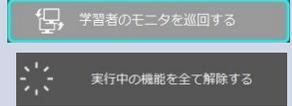
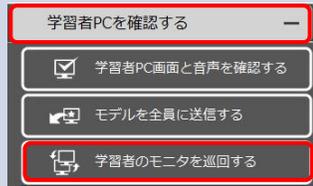
学習者PC画面を巡回でモニタリングする

①【学習者PCを確認する】を押し、【学習者のモニタを巡回する】を選択します。

②ナビウィンドウに従い、対象者を選択します。巡回モニタをスタートしたい【学習者座席ボタン】を押します。

③【実行する】を押すとその選択した学習者から巡回がスタートし、プレビューモニターに学習者PCがモニタリングされます。巡回モニタ中の座席ボタンも順番に緑色に変わっていきます。巡回を一時停止したい場合は【一時停止する】を押します。

【学習者のモニタを巡回する】ボタンを押すか、【実行中の機能を全て解除する】ボタンを押す。



学習者PC画面を一覧表示する

① コンソール画面右下にある【学習者情報表示】ボタンを押します。

② コンソール画面が【学習者座席ボタン表示】から学習者PC画面の一覧表示に変更されます。

※通常表示は、レイアウト表示です。【設定】→【一般設定】→【分割画面数】を押すことにより、4・16・25・49・64分割まで表示設定が可能です。

※【学習者情報表示】モード時、任意の学生をモニタリングしたい時は学習者のモニタ表示をダブルクリックします。プレビューモニターで学習者のPC画像を確認できます。

【学習者情報表示】ボタンを押すと、通常のコンソール画面に戻ります。



教師PC画面を学習者に見せる

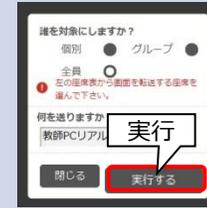
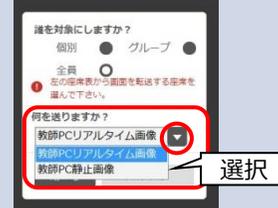
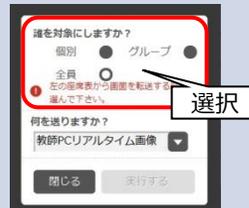
①【見せる・聞かせる】を押し、【教師PC画面を見せる】を選択します。

②ナビウィンドウに従い、対象者を選択します。

③▼マークを押し、【教師PCリアルタイム画像】あるいは【教師PC静止画像】を選択します。

④【実行】ボタンを押します。学習者PCに教師PC画像が送られます。

【教師PC画面を見せる】ボタンを押すか、【実行中の機能を全て解除する】ボタンを押す。



【教師PCリアルタイム画像】→ 教師PCで操作している様子をそのままリアルタイムで送信。

【教師PC静止画像】→ 教師PCで操作し、【教師PC静止画像】を選択し瞬間にキャプチャした静止画像を送信。

機能

操作

終了方法

学習者PCを教員側から操作する



授業支援

① 【操作する】を押し、【キーボード・マウスを共有する】を選択します。



② ナビウィンドウに従い、対象者を【学習者座席ボタン】から選択します。教師PCのキーボードとマウスを操作するとモニタしている学習者PCのキーボードとマウスが動作します。




対象を選択

※【共有機能】を実行している間は、教師PCの操作はできません。

※【共有機能】を実行していても学習者PCのキーボード、マウスからの操作は可能です。




教師PCキーボード

教師PCのキーボードの【Ctrl】+【Alt】キーを押して解除します。

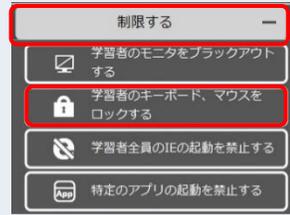



教師PCキーボード

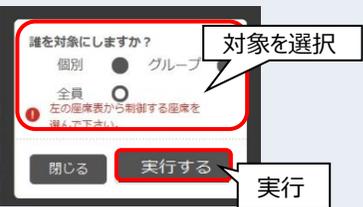
※【キーボード・マウスに介入する】では学習者は操作できず、教師のみの操作になります。)

学習者PCのキーボード・マウスをロックする

① 【制限する】を押し、【キーボード・マウスをロックする】を選択します。



② ナビウィンドウに従い、対象者を選択し、【実行する】を押します。

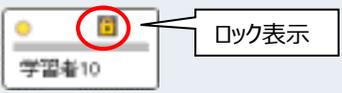


対象を選択



実行

③ キーボード・マウスがロックされた学習者座席ボタンにロックマークが表示されます。

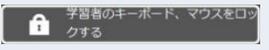


ロック表示

※学習者のPC画面表示されたままロックされます。

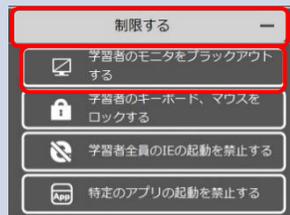
※【遅刻者対応】によりロック機能実行後にログインした学習者PCも機能は反映されます。

【学習者のキーボード、マウスをロックする】ボタンを押すか、【実行中の機能を全て解除する】ボタンを押す。

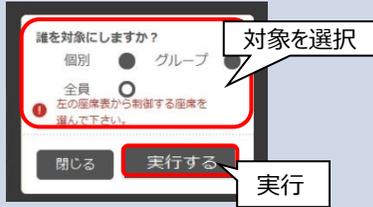



学習者PCの画面をブラックにし、キーボード・マウス、全てロックする

① 【制限する】を押し、【学習者のモニタをブラックアウトする】を選択します。



② ナビウィンドウに従い、対象者を選択し、【実行する】を押します。

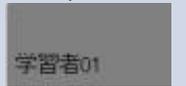


対象を選択



実行

② 学習者PC画面はブラックになり、キーボード・マウスがロック状態になります。



ブラックアウト表示



学習者PC画面

【学習者のモニタをブラックアウトする】ボタンを押すか、【実行中の機能を全て解除する】ボタンを押す。




機能

学習者PCのInternetExplorerを起動禁止にする

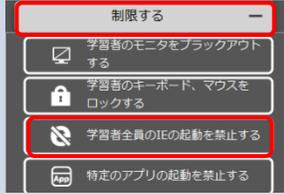


操作

①【制限する】を押し、【学習者全員のIEの起動を禁止】を選択します。



②学習者側で起動中の【Internet Explorer】が強制的に終了します。IEをロック後は学習者側でIEを起動できなくなります。



※本機能に対象選択はありません。PC@LLにログインされている全学習者が対象になります。

※IE7以降で複数のタブを開いている場合、IEの設定によっては【IE終了確認】メッセージが表示されます。この場合、IEは強制終了されません。

※【遅刻者対応】により、IE起動禁止機能実行後に起動してきた学習者PCも機能が反映されます。

終了方法

【学習者全員のIEの起動を禁止する】ボタンを押す。

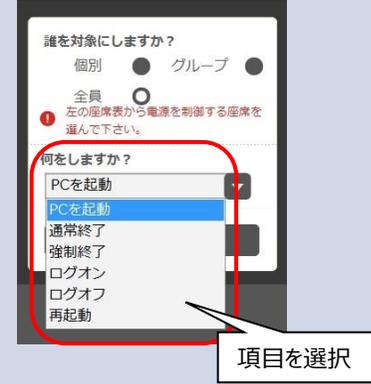
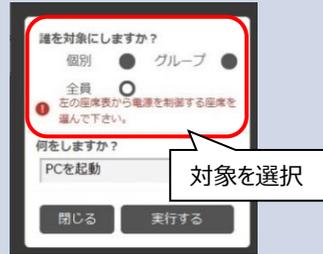
※この機能は【実行中の機能を全て解除する】ボタンでは解除できません。

機能

操作

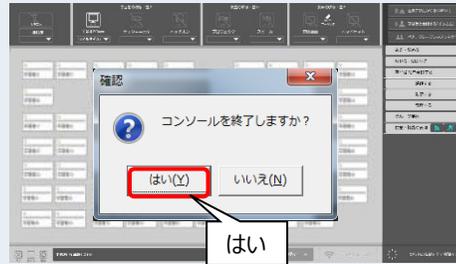
学習者PCの電源ON・OFFを行う

- ① 【管理する】を押し、【学習者PCの電源制御を行う】を選択します。
- ② ナビウィンドウに従い、電源制御をリモートコントロールしたい対象を選択します。
- ③ 対象を選択後、電源制御のプルダウンメニューから実行したいメニューを選択します。
- ④ 【実行する】を押す。



コンソールを終了する

- ① 【設定・終了】メニューから、【終了】を押します。
- ② コンソール上に確認ウィンドウが表示されます。【はい】を選択し、コンソールを終了します。



※コンソールPCを終了するには通常のWindowsの終了方法を行って下さい。

PC@LL 授業支援コンソールマニュアル

株式会社 内田洋行

■ 本書に記載されている製品は一般に弊社の登録商標または商標です。 ■